

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
189	3	「基本的な考え方」について	「さつまっ子20分読書」運動とあるが、発達の段階に応じて時間を設定する必要があると思う。	「さつまっ子20分読書」運動は、全ての子どもが読み聞かせや親子読書を含め、1日に少なくとも20分は読書に親しみましょうという運動であり、目指す読書活動の姿として設定しております。	C
190	3	「基本的な考え方」について	大学生の読書活動も知りたい。	本計画は、本市における子どもの読書活動の推進方策であり、対象を乳幼児期から高校生期までとしております。	C
191	7	その他	子ども読書活動推進のためにも、大人の読書活動推進計画なるものは考えられないでしょうか。いつの時代も、子どもに与える大人の姿は大きいものがあったように思う。	本計画は、本市における子どもの読書活動の推進方策であり、対象を乳幼児期から高校生期までとしております。	C
192	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	文庫に来ている子どもを見ると、文庫の絵本はほぼ読んで、幼年童話まで読んでもらい、小学校入学前にかんりの本を読み、読む力、聞く力、聞いた言葉からイメージする力をつけている。こうしたことができなかった家庭の子どもとでは、大きな格差があると考えられる。学校図書館また両親が働く家庭の子どもが、放課後、多くの時間を過ごす学童保育に充実した本を置くことで、こうした格差を少しでも少なくしてほしい。	今後も、様々な場所において読書に親しむ機会を提供していくとともに、読書環境の充実を図ることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
193	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	本市小・中学生の読書冊数等は、全国を上回っているものの、学年が進むにつれて読書量が減ったり、また大人の読書離れ、本を読まない大人が増えているように感じる、子どもの読書の推進とともに大人、親子での読書推進とリンクさせられないものだろうか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
194	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	分からないこともすぐにネットにつながれば分かるこの時代であるからこそ、「本」を媒体とした読書の有効性、意義を追求したい。もちろん、ネット配信の読書のよさも取り入れながら、共存していくことも大切である。	紙媒体による読書の有効性の充実を図りながら、子どもの読書活動の推進に取り組んでまいります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
195	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	子どもの読書離れをどのようにして防ぐかが重要な課題である。また最近、図書室に来る子どもが増えたが、まだまだ少ないと思う。いかに子どもたちに「本の楽しさ」を伝えていくかが肝要である。	家庭、地域、学校等において子どもや保護者等を対象にした様々な事業に取り組み、読書活動の普及・啓発に努めます。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
196	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	第四次推進計画の中に、「子どもの読書離れ」が指摘されているが、近年のスマホ、タブレット等、OA化が進む中、これまでと違った視点で原因を探っていかねば、「読書離れ」は止まらないと思う。何もかもデジタル化されていく未来、「本」や「読書」はどう変化していくのか、難しい問題だと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
197	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	「近年は、生活環境の変化等により・・・」とあるが、新型コロナウイルス感染症の流行により、新しい生活様式がさげばれている。おそらく次年度もこの状態がしばらく続くと考えれば、今回の策定にあたって、少し触れておいたらどうか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
198	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	やはり大人(特に保護者等)の取組、もしくは大人と子ども、保護者と子どもの取組が、いつでも、どこでも実践できる場、機会が必要だと思う。	保護者への啓発や、家族で読書に親しむ機会の充実を図ることにより、保護者が読書の姿を子どもに見せたり、子どもと一緒に図書館等に行ったりするなど、家族で読書に親しむ環境づくりに努めることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
199	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	小学校に入学した時点で、語彙力や表現力に大きな差があるので、読書活動の意義や必要性についての学習の機会は、増やしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
200	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	地理的にメルヘン館等の利用ができない人もいるので、SNS等の活用などもよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
201	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	地域での取組に参加する子と、参加しない子の二極化に具体的にどのように取り組んでいくか課題である。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
202	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	読書活動を習慣化するには、読書によるメリットを教えるべきである。	読書によるメリットについては、「第1章 第四次推進計画策定にあたって」の「I 策定の趣旨」に盛り込んでおります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
203	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	本市の具体的な現状や成果をデータでまとめたものを載せたらより分かりやすいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
204	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	児童図書の貸出冊数が5年で17%増していること、鹿児島市の小・中学生の読書量が全国平均を大きく上回っていることがよく分かったが、これは小・中学校の「全校一斉読書」の実施による影響が大きいに思われる。各講座やイベント、おはなし会等がどのくらい効果を出しているかが、もう少し視覚的に分かりやすくなるとありがたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
205	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	第三次計画は、豊富な写真やグラフをつかって、成果を示して分かりやすいが、今回は、簡単な文章だけになっていて、物足りなさを感じる。特に、今回は新型コロナウイルス感染症拡大のため、図書館や学校が休みになったことが子どもの読書にどんな影響を与えたかの実態・問題点を示してほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
206	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	図書館と学校とのより深い連携、そこをつなぐシステムや利便性ができると、さらに効果が上がると感じる。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
207	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	子どもたちは、「物語を読みなさい」と言われて、残念そうな表情をする子もいる。物語もすばらしいが、図鑑や好きな本も思いきり楽しんで読書への苦手意識をなくしてほしい。本の楽しさをもっとうまく伝えたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
208	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	本市の小・中学生の読書量は全国の平均を上回っているというが、大事なのは心に残る本の読み方をしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
209	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	本市は特に実績をあげているようで何よりである。一斉読書が小・中学校において100%とは知らなかった。素晴らしいことではあるが、次の段階、高等学校の協力体制に繋げたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
210	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	数値として成果と課題を具体的にとらえられればよいのでは。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
211	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	「本市の小・中学生の読書量は、全国平均を大きく上回っている」とあるが、細かく見ると大きく個人差がある。学校ごとに様々な取組をしていると思うが、一人ひとりの読書量を増やす効果的な取組があれば、具体的に教えてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
212	3	「基本的な考え方」について	子どもたちへの啓発のおおもとは、大人であり、親等であることをどこかで明示して意識化させてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
213	3	「基本的な考え方」について	大人(保護者)が、子どもと必要に迫られて読書活動を行うような手立てを工夫する。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
214	3	「基本的な考え方」について	学校の教科書が物語だけでなく、調べ学習など、本を利用して考えるカリキュラムになっているのに、学校図書館の書籍がそれに対応していない。科学系は日々進化しているのに、古い理論のままの資料が平気で並んでいる。例えば恐竜に詳しい子どもは、かなりの知識があり、学校図書館の本に失望し、図書館への信頼も失う。司書も学校間格差がある。優秀な司書を集め、調べ学習セットを一つのテーマで何セットか用意し、クラスのグループごとに活用できるようにする。山形県のような学校図書館支援センターを図書館においてほしい。	学校においては、国の学校図書館ガイドラインをもとに、図書選定や運営を行っております。学校図書館司書については、研修会等を行い、資質向上に努めております。 また学校支援図書については、更に運用等の充実を図ってまいります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
215	3	「基本的な考え方」について	国語の教科書も一つの作品のあと、いろいろな本が紹介されているが、学校図書館にない。せめて教科書に出てくる本は、学校図書館に揃えてほしい。	学校においては、国の学校図書館ガイドラインをもとに、図書選定や運営を行っております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
216	3	「基本的な考え方」について	「さつまっ子20分読書」運動を、大人により知ってもらおうと自然と子どもにつながると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
217	3	「基本的な考え方」について	「さつまっ子20分読書」運動の市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の達成率を表で示すことも大事だと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
218	3	「基本的な考え方」について	保護者・子ども共に仕事や勉強、部活などで忙しく、読書活動の優先順位はどうしても低くなっていると思う。それでも意識的に毎日継続して取り組むことが、結果的に自分の力になると思う。継続性を考えると、学校(小学生～高校生まで)の朝読書を毎日時間割に組み込むことが有効であると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
219	3	「基本的な考え方」について	小学校の段階から、共感・感動することが重要視されてもよいかと思った。本を通して、心の育成を図れたら、中学生の時期はもっと違った読書の活動にかわるのではないか。	それぞれの発達段階に沿った目指す読書活動の姿として盛り込んでおります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
220	3	「基本的な考え方」について	活動を充実させ、推進していくためにも幼・保、小・中・高といった学校現場での共通理解、共通実践が大切であると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
221	3	「基本的な考え方」について	毎日20分間の継続をどう実現していくか、もっと大々的にアピールして「鹿児島市のほとんどの子どもたちは、必ず20分間本を読んでいる」ということが広まればと思う。朝読み・夕読み活動と併せて、寝る前の20分間読書が本好きな子どもを育てる大事な時間になると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
222	3	「基本的な考え方」について	「さつまっ子20分読書」運動の20分という数字について、椋鳩十さんから始まった20分という歴史的数字に込められた思いが伝わるような説明があるとよいと思う。忙しい日々のルーティンの中に入れるのには読書20分は少し長いなど感じる方も多いと思う。家庭だけではなく、地域や学校でも読書の時間があるのはよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
223	3	「基本的な考え方」について	各公民館図書室や図書館、各支援施設等で開催されている読み聞かせ会の様子を見学したり、情報交換したりする機会や読書活動をされているボランティアとの合同研修会があれば、より充実した読書活動ができると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
224	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	大人(保護者)が、子どもと必然的に必要に迫られて読書活動を行うような手立てを工夫する。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
225	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	GIGAスクールの整備計画に伴い、児童生徒一人一台のタブレット配布と高速ネットワークを活用して、各学校の図書館や市立図書館の貸出予約、お薦めの本等の情報提供ができるようになると、さらに読書が児童・生徒にとって身近なものとなり、読書活動が推進されるのではないだろうか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
226	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	発達段階に応じた取組では、「取組例」の中に、特に効果的なものや成果の上がった取組を具体的に示せないか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
227	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	「さつまっ子読書週間」を周知するためのポスター配布等があるとよい。	「さつまっ子読書週間」については、全市的に広報できるよう努めることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
228	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	形式的な発達段階の取組にとらわれすぎず、個に応じた楽しいものにしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
229	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	読書環境の充実。一人で静かに読書ができる場の設定がほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
230	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	齊藤孝氏は『読書力』の中で高等教育を行うには、中学校で岩波文庫50冊、高校で岩波新書50冊読んでいないと不可能と述べている。この出版社名もミソで、新書でも軽いものが増えたためと思われる。このようにただ本を読めばよいのではなく、その内容を問わなければ意味がない。中学校で岩波文庫50冊読むためには、小学校中学年、高学年の読書指導が必要だろう。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
231	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	アニメーションについては、熱心に取り組んでいる県内の団体もあるので、ぜひ連携して実施してほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
232	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	発達段階を追っての取組は、とてもよいと思うが、もともと読書を好んでいる親でなければ、あまり効果的に作用しないように思う。乳幼児期に読み聞かせをスタートすると、子どもが興味を示さない等、子どもの反応を意識してしまい、長続きしなかったという話も聞くので、妊娠中に胎児へ読み聞かせを行うことで、子どもへの愛着がわき、自分の気持ちも落ち着く。胎児は早くから聴覚が育っており、外からの音に反応してくれるということがあると思うので、親の読み聞かせ、読書に対する意識が変わりやすくなると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
233	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	ブックスタートはもちろん、定期健診での読み聞かせの機会をどんどん増やしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
234	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	取組例「一斉読書の時間の設定」を小学校から高校まで一貫して毎日継続して行えた場合、相当な量の本を読めることになるのではないかと思います。例えば、朝読書を月曜日から木曜日まで個人で行い、金曜日は少人数の班を作り、今週どのような本を読み、どのような感想をもったか3分くらいずつ紹介し合うことで、インプットしたものをアウトプットでき、情報共有や共感力の育成に繋がるのではないかと思います。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
235	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	ブックスタート事業についてご存じない方が多い。素晴らしい活動だと思うので、乳幼児健診時だけでなく、利用者が知るきっかけを増やしてほしいと思う。	ブックスタート事業については、出生届け出時に0歳から3歳児用の絵本ガイドと絵本を配布しております。ご意見の趣旨を踏まえ、関係課と連携を図ってまいります。	D
236	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	第4章 1 発達段階に応じた取組における小学校低学年～高校生の取組例は、ざっくりしていて分かりにくい。「この時期にはこれを」といった具体を表せる範囲で示した方がよいのでは。また、4行目の「学校種間の連携による継続的な取組」とあるが、具体的にはどのようなことを想定しているのか。	成長に伴い様々な活動に興味・関心が広がる子どもたちに、継続して読書への関心を高める働きかけが重要であることから、学校種間で連携を図り、取組例にある活動を切れ目なく行うということであり、学校種間の接続期に子どもが読書から遠ざからないよう努めてまいります。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
237	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	中学生の読書の質を上げるためには、図書館の本を読んでもほしいのですが、最近エンタメ系の本が本屋にもたくさん並び、難しくなっている。生徒に質の良い本に興味をもたせるためのアクションが必要だと感じている。	「IV 学校等における子どもの読書活動」の学校等における取組の中に、子どもへの啓発として推薦図書リストの内容の充実を図ることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
238	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	市立図書館で「学校図書館支援図書」を用意してくださっているが、司書が、なかなかとりに行けない状況にある。近くの公民館まで届けていただく等、していただくことができれば、もう少し活用する機会が増えると思う・・・と司書仲間で話が出る。せっかくなので、活用させていただきたいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
239	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	学校の実態に合わせて推薦図書リストを作成していますが、各学校によって大きく傾向が違うようです。基本的な考え方や作成に当たっての注意事項等も研修内容に入れてほしいです。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
240	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	目標の冊数を設定したり、貸出冊数を競う取組などには、少し疑問を感じる。1冊の本を何度も読むといった読み方でもよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
241	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	読書タイム等の位置づけが、近年学校によってまちまちになってきている。家庭では、環境によって大きな差があるので、とにかく学校で本に触れる機会を多く確保すべきである。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
242	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	おはなし会はともかく、「講座」等は大人でも楽しめるものがよいと思う。「読書は楽しいもの」という意識を市民の方にもっていただけるような取組をもっと取り入れたらよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
243	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	読書に成果や報告をあまり求めないことが大事だと思う。「ただ、好きな本を選んで読むこと、おもしろかったからまた借りたいと思うこと」それが大事なことだと考える。成果は、その後からついてくると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
244	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	地域における子どもの読書活動への取組が、どのようになされているのかを市民がどれだけ知っているのかも課題だと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
245	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	発達段階ごとの特徴の乳幼児の欄には、絵本によって育まれる色彩感覚や物語の豊かな情感を体験する大切な時期であることが示されていた。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
246	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	YA図書を多くそろえ、中・高生になってからも図書館に通う習慣や本を使って調べるサポートを行っていくべきだと思う。	「Ⅲ 地域における子どもの読書活動」の中に、読書環境の充実として、YAコーナーの充実に努めることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
247	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	中学生や高校生に絵本の読み聞かせをしても面白いと思う。また、アニメーションやビブリオバトルももっと広がってほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
248	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	ブックスタート事業では、保護者が本を選べたり、本屋で購入できたりするようなシステムはできないか。	ブックスタート事業は、出生届け出時に0歳から3歳児用の絵本ガイドと絵本を配布しております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
249	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	P16(4)ア おはなし会 イベントの中へかごしまの自然や環境について、かごしま環境未来館と共同で子ども向けの図書紹介やイベントを入れてもらいたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
250	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	多くの読み聞かせイベントが行われてきたが、新型コロナウイルス感染症対策をしながら読み聞かせもこれまでとは違った形をとることが必要になってくるのではないかと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
251	5	「推進体制」について	子どもが読みたそうな本(サイエンス、哲学、歴史)を置くべきである。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
252	5	「推進体制」について	ボランティアグループや親子読書グループのリスト化や広報誌での紹介をしながら、エリア外でも依頼したり、参加できる体制をさらに整えてはどうか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
253	5	「推進体制」について	子ども読書活動の推進については、学社融合で進めるべきだと思う。	関係機関及び関係団体等が相互に連携・協力しながら、進めることとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
254	5	「推進体制」について	地域や学校へのアプローチに比べて、家庭へのアプローチが弱い。強制はできないが、必要を訴える取組を工夫したい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
255	5	「推進体制」について	読書力の格差をなくすには、一人ひとりの子どもに寄り添った読書指導が必要である。例えば夏休みに文庫に来る小学校高学年の子どもが手に取る絵本が、赤ちゃん絵本であることに愕然としたことがある。文字を追うのもたどどしい。幼年童話の文字の少ないものから、その子の関心のある本を少しずつ紹介し、一緒に感想を述べ合い、やっと低学年用の本までいき夏休みを終えた。以前より司書の助けが様々な意味で必要。司書の力量をあげることが大切。また図書館のおはなし会がボランティア頼りというも、将来不安がある。活動に参加できる人がこれからは減ると思うので、図書館に児童サービスのできる司書を育てることが必要。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
256	5	「推進体制」について	現在、学校が市立図書館から貸し出しできる冊数が「20冊」までとなっている。しかしながら、1クラスあたり40人の児童に対し、20冊では不足する。学習に使う本などは、40冊までの貸し出しが可能になると大変助かる。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
257	5	「推進体制」について	推進体制を整えるために、活動しやすい体制がほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
258	5	「推進体制」について	子どもも大人も参加できるイベントを増やしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
259	5	「推進体制」について	中学生以上の読書推進にも力を入れたいと思う。ピブリオバトル・ブックトークを身近なイベントとして行ったらよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
260	5	「推進体制」について	親の意識の高低でも違いが出てくると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
261	5	「推進体制」について	管内の学校図書館の司書と連絡会や研修会という形で集まり情報交換を公民館図書室でする機会があれば、もっと連携がとれるような気がする。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
262	6	「啓発・広報」について	各種の情報を提供するために、SNSを積極的に活用して、若い人に発信してほしい。また、高齢者用には、広報誌で発信してほしい。	各種情報の提供については、市民に対して全市的に啓発・広報することが大切であることから、SNSや広報誌・マスメディア等を活用しながら広く周知することとしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
263	6	「啓発・広報」について	学校における教職員の意識高揚は、課題だと感じる。読書指導担当だけでなく、他の先生方にも、もっと認識していただく方法はないだろうか。	「第4章 子どもの読書活動推進のための方策」の「IV 学校等における子どもの読書活動」の中に、教職員の意識の高揚を盛り込んでおります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
264	6	「啓発・広報」について	可能であれば、各地域公民館図書室でSNSのアカウントやホームページをもち、おはなし会の情報やイベント情報などをいつでもチェックできるようにしたい。	「第6章 啓発・広報」の「II 各種情報の収集・提供」の「1 SNSの活用」の中に、地域公民館等における様々な取組についての情報提供として盛り込んでおります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
265	6	「啓発・広報」について	読書のもたらす効果や児童生徒の変容を具体的に示した事例集などの発行、市民がよく目にするために、リビング新聞などの記事へ入れ込むなどしてはどうか。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
266	6	「啓発・広報」について	人気の本BEST○○○など、本のタイトル紹介をすると、子どもたちの読書意欲が上がると思う。	図書館のホームページや「小・中学生としょかんつうしん」への掲載を今後も継続してまいります。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
267	6	「啓発・広報」について	私自身があまり読書などの広報を見ません。なのでもう少し親も分かるように広報したらよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
268	6	「啓発・広報」について	「さつまっ子20分読書」運動が、県下の小・中学校や子どもたちに浸透するよう、啓発・広報活動を充実させてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
269	6	「啓発・広報」について	何らかの障害のある乳幼児に対する啓発・広報がないように見える。今後の課題として対応策を考えてみる必要がある。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
270	6	「啓発・広報」について	市が読書に対して、どのような計画をしているか、市民のひろばで紹介したり、学校図書館や市の図書館に掲示用のポスターを配ったりすればよいと思う。	ホームページや市民のひろば等を活用して、啓発・広報に努めます。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
271	6	「啓発・広報」について	大人への啓発を進めるために、TVやネット等の活用があるとよい。	「Ⅱ 各種情報の収集・提供」の中に、SNSや広報誌・マスメディア等の活用を図り、啓発・広報を行うこととしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
272	6	「啓発・広報」について	子ども読書の日にちなんで、毎月23日を親子読書活動の日に設定し、宿題を少なめに、読書感想文を書いてもらう活動を行っている。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
273	6	「啓発・広報」について	SNSやHP、冊子作成もとても重要だが、本を読まない人には情報が届きにくいように感じる。本を読む人も、読まない人も、暮らしの中に自然と情報が入ってくるような環境ができればよいと思う。	市民のひろばをはじめとして、新聞やテレビ等のマスメディアも活用しながら広報できるように努めます。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
274	6	「啓発・広報」について	地域公民館単位の広報、SNSの活用が、きめの細かい広報ができると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
275	6	「啓発・広報」について	読書活動を推進するための取組やイベント等を効果的に広報するために、情報を発信する側の研修会があるとより充実してくると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
276	6	「啓発・広報」について	幼稚園、学校からの積極的な啓発が必要である。教育現場の中から、主として啓発しなければ難しいと考える。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
277	6	「啓発・広報」について	SNSを使った広報については、分かりやすいものがよい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
278	6	「啓発・広報」について	市民に広く啓発・広報することが大切であり、市民の読書への関心も探っていく必要があるのではないかと。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
279	6	「啓発・広報」について	親にビビッとくるようなキャッチフレーズと行動を考えたい。そして、親がまず本を読む環境をどうつくるか、メリットを伝えることも大切であると思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
280	6	「啓発・広報」について	ホームページやSNSの活用と合わせ、これらを活用できない人への細かい配慮・対応も必要だと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
281	6	「啓発・広報」について	ポスター等ありますが、なかなか家庭・地域に浸透していない現状があると思う。どの学校も23日には、読書を充実させるような取組を行う等、連携が必要だと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
282	7	その他	イベント等の情報をホームページやSNSで提供するだけでなく、読書活動やイベント自体もSNSを活用したものを増やしていけるように、リンク集をつくるなどのサポートをしてほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
283	7	その他	様々な機会で組織の長などに、担当者からの思いを合わせて説明し、連携の充実・協力を働きかけていくことが必要だと思う。	子どもの読書活動を推進するために、関係機関や関係団体等と相互に連携・協力しながら、子どもたちが主体的に読書活動に取り組むことのできる環境づくりを推進していくこととしております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
284	7	その他	幼稚園や学校に、新しい本が十分に配置できるような予算措置をしていただきたい。古くなった本は、なかなか手に取ろうとしない。	幼稚園や保育所・認定こども園に対して、読み聞かせや絵本に親しむための絵本購入費用など、新規で絵本を購入するための費用を補助する事業を行っております。ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
285	7	その他	市内の学校で市立図書館の本の貸し借りができるよう、移動図書館を実施してほしい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
286	7	その他	アニメーション講座や読み聞かせの指導など、教職員向けの研修があるとありがたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
287	7	その他	単純な読書量のデータだけでは、子どもたちが「主体的に」読書活動に取り組んでいるのか否かが絶対的に判断できるものではないと考えている。子どもたちからどのような姿が多く見られるようになったら主体的な読書活動というにふさわしいのか、長期的に考えていきたい。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
288	7	その他	小・中学生の段階ですでに読書量に差が出ているが、読書に親しむ大人の姿を見せることは、とても大切だと思う。家庭で読書力をつけられない子どものためにも、ぜひ教師と児童が本を読む時間を設定できる余裕が教育現場にあるとよいと思う。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
289	7	その他	「さつまっ子読書習慣」、「子どもといっしょに読書の日」、「さつまっ子20分読書」運動の周知徹底が必要である。なかなか市民に浸透していない現状がある。	ご意見については、今後の取組にあたっての参考とさせていただきます。	D
290	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	21世紀となり、情報化時代になったことにより、子どもたちをはじめ、大人も含めた読書離れが顕著になってきている。	ご意見として承ります。	E
291	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	子どもの読書活動は、親や幼稚園、学校の職員など大人の意識付け、気づきが必要で、どんな関わりや働きかけをしていくかにかかっている部分が大きいと思う。	ご意見として承ります。	E
292	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	第三次推進計画との違いが分かる表記してほしい。	ご意見として承ります。	E
293	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	P3 鹿児島市教育振興基本計画の基本体系図を示した方が、より理解できると思う。	ご意見として承ります。	E
294	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	このパブリックコメント自体が私たち一般人には答えづらい作りになっていると思うので、もう少し形式を変えてほしい。堅いし、～についてではどう切り込んでいいかわからない。	ご意見として承ります。	E
295	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	子どもたちが本を読むようにするには、本を読みたいと仕向けることが大事だと思う。また、子どもだけでなく、大人も読書活動が必要であると思う。	ご意見として承ります。	E
296	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	策定までの経緯がよく分からない。私は、指宿市で指宿市の第三次子ども読書推進計画策定委員のひとりとして、年4回の策定委員会の議論に参加した。できあがった計画を見ていただけると分かるが、計画策定のためのアンケート調査を実施し、高校生の図書委員にも会議に参加してもらい、策定の過程にも多くの市民が参加した。それに比べて、鹿児島市の場合は、どこでどんな議論が行われて、どんな風にして計画ができあがったのかははっきりしない。ちょっと残念な気がする。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
297	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	テレビや特にインターネットから与えられる受動的な情報がありふれている現代において、子どもの読書活動はより一層重要なものとなっていると思う。一方的に与えられる情報と違い能動的に選び、様々な意見や選択肢に触れることが、これからの子どもたちには必要だと思う。	ご意見として承ります。	E
298	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	子どもの読書活動が大事なものであることは理解できるが、「言葉を学び」、「感性を深め」・・・と項目(目的)が多くてぼやけてしまう印象がある。	子ども読書活動の推進に関する法律の中から基本理念を盛り込んでおります。	E
299	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	何を以て「読書離れ」といえるのか、より具体的な説明が必要な気がする。	ご意見として承ります。	E
300	1	「第四次推進計画策定にあたって」について	メディアの発達につれて、読書離れは確実に深刻になってきているのは事実である。読書推進の有意義さは、誰もが納得できることではあるが、子どもたちからしたら興味関心の度合いからすると、どうしてもテレビゲーム等には負けてしまうだろうと思う。ある一定期間について、半強制的にでも場をつくって触れさせる荒療治も必要なのではないか。	ご意見として承ります。	E
301	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	一日の読書量30分以上の割合が少なくなってきており、一日の生活時間を考える必要がある。	ご意見として承ります。	E
302	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	本市の読書量が多い要因分析をさらに詳細に行うことと、読まない(読めない子)子の実態把握とその要因分析の徹底が必要だと思う。	ご意見として承ります。	E
303	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	子どもの読書離れ、特に学校段階が進むにつれて子どもの読書離れが進む傾向が見られるとあるが、理由、原因、その傾向に起因するものが何かを探ることが必要なのではないか。	ご意見として承ります。	E
304	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	「さつまっ子20分読書」運動の成果と課題を明らかにしてほしい。	ご意見として承ります。	E
305	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	移動図書館による巡回サービスで、各車の本の入れ替えを定期的に行ってほしい。	移動図書館車については、現在2台保有しており、定期的に新刊本や在庫本の入れ替えをしております。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
306	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	かなり多方面での取組が実を結んでいる。特に乳幼児の親の熱心さが子どもたちを電子機器から守り、幼いうちから本に親しんでいる。問題は、幼稚園、小学校入学時から、習い事などで多忙になり、読書の深まりが見られないこと。これが絵本はたくさん読んでもらったのに、高学年、中高生の読書につながらない原因。また図書館でのおはなし会も見世物的なものが多く、言葉からイメージする力、内容ある物語への展開が見られない。イベントではなく、もっと地道な読書活動にしてほしい。	ご意見として承ります。	E
307	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	公民館所蔵の資料も市立図書館の資料もOPACで検索や取り寄せができ、多くの種類の図書にアクセスできるのは、とても便利である。同様に県立図書館とも結ぶことができればより利便性があがると思う。	ご意見として承ります。	E
308	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	新書を増やしたり、借りられる冊数を増やしたり、寄贈もできるようにするべきである。	ご意見として承ります。	E
309	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	図書館のビブリオバトルについて、高校生大会を中学生が見学することは、とても刺激になるようだが、19年の始良市での開催には、場所的に参加が難しかった。市内の中学生は、同市内で開催されると参加しやすいと思う。	ビブリオバトルは、県で実施されるものと市で実施されるものがあり、県主催のものは県内各地で開催されており、市主催のものは、市内で実施されております。	E
310	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	保護者の方の意識が高く、図書館利用率も高いと思う。	ご意見として承ります。	E
311	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	学校での取組、正直いろいろな活動に追われて、子どもたちや教職員に余裕がないのが実情である。成果だけを求めるのではなく、ゆっくり好きな本を読む時間を確保してやりたい。	ご意見として承ります。	E
312	2	「第三次推進計画期間における主な取組の成果と課題」について	家庭、地域、関係機関・団体等で充実した取組がなされ、児童図書の貸出冊数が年々増加している点は評価できる。読書離れは、平均読書冊数や時間だけでは評価できないのではないか。	ご意見として承ります。	E
313	3	「基本的な考え方」について	このコロナ禍において、今後ウィズコロナ、ポストコロナは読書活動推進にも大きく関わることになることから、本の貸し出しや流通等の対策を講じていく必要はないだろうか。	ご意見として承ります。	E
314	3	「基本的な考え方」について	言葉やわらべうたなどでふれあいの大切さを伝えていくことが本当に大切だと思う。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
315	3	「基本的な考え方」について	毎日、家庭で20分読書が本当に可能かという思いがある。図書館で借りた本だけでなく、家庭学習の際に教科書を読む時間も入れたらどうだろうか。	ご意見として承ります。	E
316	3	「基本的な考え方」について	共働きや母子家庭、父子家庭が増えている現在、乳幼児の家庭での20分の読み聞かせは難しいかなと思う。	ご意見として承ります。	E
317	3	「基本的な考え方」について	読書というのは、オンラインなどとは違い、いろいろ考えながら話を聞いて想像すると思う。私の考え方は、もっと保育園や学校などでも子どもたちが読書について興味をもってくれるように、たくさん読書の時間があつたらよいと思う。	ご意見として承ります。	E
318	3	「基本的な考え方」について	毎月23日を「親子読書の日」と定め、家庭と連携を図りながら読書活動を行っている。しかし、「さつまっ子20分読書」運動のような日々の読書の習慣化については、課題があると感じている。子供の読書が習慣化するような手立て等があれば、推進計画の中にも盛り込んでほしい。	ご意見として承ります。	E
319	3	「基本的な考え方」について	全ての子どもが主体的に読書活動に取り組む環境づくりのなかに、ITを活用した読書環境の整備・読書に困難を抱えている子どもたちへの対策も加えてほしい。	ご意見として承ります。	E
320	3	「基本的な考え方」について	1日20分というのは、本当に可能なのか。家庭での親の負担、教育現場での教師の負担等を考えると簡単にはできないように思う。	ご意見として承ります。	E
321	3	「基本的な考え方」について	不要かもしれないが、新型コロナウイルス感染症の影響がどのようなものがあり、その対応についての課題はどんなことがあるか入れるとよいと思う。	ご意見として承ります。	E
322	3	「基本的な考え方」について	「さつまっ子20分読書」運動の表のブックトーク、ビブリオバトル、推薦図書紹介等の表記順は、発達段階に即しているか。	ご意見として承ります。	E
323	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	学校図書館におけるパソコン等の情報機器(図書館専用ipad設置)の充実を図ってほしい。	ご意見として承ります。	E
324	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	県立図書館の鹿児島市立学校への特別貸出があるとありがたい。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
325	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	お金、税、経済、簿記の読書は大事だと思う。将来、お金のことで困らないようにするために、マネーリテラシーの向上は豊かになる、だまされないようにする、無駄遣いをしないようにする等、とても有益なものであると思う。	ご意見として承ります。	E
326	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	読書習慣を維持するためにも、セカンドブック事業も検討してみるのはどうだろうか。	ご意見として承ります。	E
327	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	「朝日中高生新聞デジタル版」をタブレットで朝読書に一齐読書として読む機会を設けている。生徒たちがネットニュースと新聞ニュースの違いを知り、時事問題に関心をもち、興味を本につなげられるよう、試行錯誤している。3月までは認定校に指定されているので無料であるが、来年度からは市全体で購読できるよう予算を組んでほしい。一人一台タブレットになれば、もっと活用できると思う。	ご意見として承ります。	E
328	4	「子どもの読書活動推進のための方策」について	家庭への支援がどのように浸透し、成果が得られているのか知りたい。	各施設におけるおはなし会や読み聞かせ活動、イベント、講座等を実施することで、子どもが童話や物語の世界に触れる機会が増えるなど、読書活動が積極的に推進されております。	E
329	5	「推進体制」について	子ども読書推進会議で話し合われた内容を、速やかに市民に周知する必要があると感じる。	ご意見として承ります。	E
330	5	「推進体制」について	PTA文庫などの管理、運営に困っているという相談を受けたことがある。ヒントになるアドバイスや指針などがあるとうれしい。	ご意見として承ります。	E
331	5	「推進体制」について	P27 I 推進会議及び推進委員会の設置 子どもの読書活動推進計画に基づき～⇒概要版と同じに「子どもの読書活動推進計画」に基づきにした方がよい。	ご意見として承ります。	E
332	5	「推進体制」について	推進会議を地域ごと(地域公民館単位)につくったらどうだろうか。現在の体制では、地域の学校司書と公民館図書室の司書がいっしょに研修し、交流しあったりする機会がない。地域の幼稚園・保育園、学童保育・おはなしボランティア・PTA、福祉施設なども加わって、子どもの読書環境を整え、共同してすすめていく場があれば、地域での読書推進がもっとすすむと思う。	ご意見として承ります。	E
333	5	「推進体制」について	特に意見はありませんが、ITの専門家等も取り入れてみては。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
334	5	「推進体制」について	大人が読まないのに、子どもが読むはずがない。子ども読書活動推進ではあるが、大人の読書習慣の拡充をもっと図るべきである。	ご意見として承ります。	E
335	5	「推進体制」について	図書館でも、市立図書館と公民館図書室の役割や利用者のニーズも違うし、公民館図書室でも地域によって、それぞれ求められるものや特質も違う。それぞれが、もっと地域や特質、役割やニーズに合わせて、柔軟な運営、運用がしやすくなると、もっと利用者の方の活用幅も広がっていくのではないかと思う。	ご意見として承ります。	E
336	6	「啓発・広報」について	本文の上から6行目、「～、生涯にわたって継続した読書習慣を～」の「継続した」を「継続する」とか「継続していく」の方が伝わる感じがする。	ご意見として承ります。	E
337	6	「啓発・広報」について	読書活動を推進したい家庭(子ども)ほど、できていない感がある。	ご意見として承ります。	E
338	6	「啓発・広報」について	図書館等の施設や学校でなければ情報が得られないのでは何か工夫が必要である。	ご意見として承ります。	E
339	6	「啓発・広報」について	いろいろなサービスがあってありがたいが、地域の図書室がどこにあるのか、どんな本があって子どもが借りに行けるのか、情報がインターネットでもよく探せなかったのが、転入してきた人にも分かるとありがたい。	ご意見として承ります。	E
340	6	「啓発・広報」について	スローガン、イベントに終わるのではなく、地道に子どもたちの日々の生活に本が届くことを考えてほしい。	ご意見として承ります。	E
341	6	「啓発・広報」について	手書き読書通帳ではなく、機械で記帳される読書通帳がほしい。本の値段まで記帳されるものがあると聞いた。値段まで書いてあると、読書モチベーションが上がると思う。	ご意見として承ります。	E
342	6	「啓発・広報」について	4月23日は「子ども読書の日」とされているが、学校図書館では年度初めということもあり、パソコン上の児童の学年データを変更したり、新入生のカードを作成したり、準備をしている時期である。貸出のオリエンテーションも、まだ始まっていない状態のため、せっかくの「子ども読書の日」当日にはイベントを行うことができずにポスターを掲示する程度になっている。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
343	6	「啓発・広報」について	読書推進のためのテレビCMの活用やYouTubeによる啓発も有効であると思う。	ご意見として承ります。	E
344	6	「啓発・広報」について	町内会やテレビなどで広報したり、公民館でホームページを開設して情報提供できたらよいと思います。	ご意見として承ります。	E
345	7	その他	市全体で、電子図書館を推進してほしい。たとえ、市内の学校や図書館が閉まっても、誰もが使える電子書籍や調べ学習に使えるデータベースなどを整備してほしい。ギガスクールが実現しても、個々の学校で電子図書やデータベースを整えることは、難しいので市全体で考えてほしい。コロナ禍で、学校に行くのをためらっている子や図書館に足を運ぶのをやめる子もいるはず。図書館のHP上に、Webで得られる読書情報のリンク集をつくってほしい。小・中・高等学校臨時休校に伴う関連情報リンク集のようなものを参考にして、鹿児島独自のものも加えて作ってほしい。	ご意見として承ります。	E
346	7	その他	鹿児島市で小1～6、中学生に読んでほしい本、教科書に載っている本などのリストを作ってもらえるとよいと思う。	「〇学生にすすめる50冊」のブックガイド等を作成し、各学校に配布しております。ご意見として承ります。	E
347	7	その他	組織体が大きいため、周知徹底していくことが難しく、温度差があると思う。	ご意見として承ります。	E
348	7	その他	子どもを取り巻く状況を考えてときに、ゲームや動画、アニメなど、自分の想像力を働かせる必要のないコンテンツがあふれている。そして、それらのコンテンツは積極的にこちら側に働きかけてきて、子どもたちの時間を奪ってしまう。本は読んで働きかけてこない。自分から手に取って、文字を理解して自分の想像力を駆使することで楽しむことができるものである。想像力や語彙力を育む大切な時期に読書をする事の大切さを痛感している。しかし、時代は安易に楽しめるコンテンツを浴びるような環境になっており、その中で読書をする行為自体が子どもにとってなかなか難しいことになっていると考えている。これからの時代は、読書をする環境を作ること、ゲームや動画とある程度の距離を保つことはセットになっていくのではないだろうか。	ご意見として承ります。	E
349	7	その他	大規模校は、勤務時間中は授業対応に専念してしまうので事務作業ができず、時間が足りない。残って作業もできず、持ち帰ってできるものは帰ってから自宅で作業することも多い。負担も大きいので、補助的人員の配置を考えてほしい。	ご意見として承ります。	E
350	7	その他	子どもだけでなく、大人の読書環境を整備する必要がある。本屋で感じるワクワク感が図書館にもほしい。各公民館図書室も含めて、もっと大きな図書館があればと切に願う。	ご意見として承ります。	E

番号	項目番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
351	7	その他	物語偏重とこれまでの読書活動を批判する人もいるが、子どもたちが楽しみながら読書量を増やすには、より深い物語、文学との出会いが大切。理系においても創造的な研究には、想像力と物語る力が必要。物語偏重ではなく、軽い絵本で終わり、長編をほとんど読まない読めないことに問題があると思う。	ご意見として承ります。	E
352	7	その他	保護者の読み聞かせが数年前まであったが、時数や時間の見直しで今はないのが残念である。	ご意見として承ります。	E
353	7	その他	学校と連携して子どもやその親に直接、どうしたら図書館・図書室を利用したくなるか、どんな本を読みたいかなど、アンケートを取ったらよいと思う。	ご意見として承ります。	E
354	7	その他	人気の本が借りられない時があるので、冊数を増やしてほしい。	ご意見として承ります。	E
355	7	その他	語学の辞書など借りられるようにしてほしい。	ご意見として承ります。	E
356	7	その他	会計年度任用職員として、1年単位の採用に疑問をもっている。「司書の資質向上」を挙げられていますし、必要だと感じますが、専門職として長く働けない職では今後、若い人のなり手が…。また、勤務時間が短いことにより、子どもへゆっくり働きかける時間がとれていないところもあると感じている。	ご意見として承ります。	E
357	7	その他	今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、おはなし会や研修会の中止、縮小があった。今後、終わりの見えない中、読書活動に関わるすべての方の資質向上のためには、人数制限をして、回数を増やす研修会の実施が必要になると思う。	ご意見として承ります。	E
358	7	その他	鹿児島市民(大人)の読書への意識はどうか知りたい。	ご意見として承ります。	E